



ひとり親 サポーター養成講座

single
mothers
for mom
しんぐるまざあず・ふぉーらむ

シングルマザー、シングルファザーと子どもたちを取り巻く現実には複雑で困難です。ひとり親をサポートするために知っておかねばならないことも広範囲にわたります。仕事・生活・離婚前後・子育て・教育・社会資源…総合的な支援を行うために、最も現場をよく知る講師陣による養成講座です。当事者の体験を聞き、本当に必要な支援を知り、スキルも身につけましょう。ぜひこの機会を逃さずご参加ください。

| 日時 | 時間 | 内容 | 講師 |
|---------------------------|-------------------------|--|--------------------------------------|
| 第1回 2014 2/8 (土) | 9:30(開場 9:15) | オリエンテーション | |
| | 9:45~11:30 | シングルマザーの現状と支援 母子福祉施策と子育て支援 | 赤石千衣子 NPO法人しんぐるまざあず・ ふぉーらむ理事長 |
| | 11:30~12:00 | ひとり親が語る「わたしたちの体験」 | ひとり親当事者 |
| | 13:00~14:50 | 日本のひとり親に関する法律手続き 離婚時の手続き、財産分与、養育費、面会交 流、親権、家事事件手続法について | 金澄道子 弁護士 金澄道子法律事務所 |
| | 15:00~17:00 | DV被害者支援 DV・危機介入と、自立支援 | 松本和子 女性ネット Sayasaya 代表理事 |
| 第2回 2014 2/9 (日) | 10:00~12:00 (開場9:45) | ひとり親の支援 就労支援、ライフプラン、教育資金 | 大矢 さよ子 NPO 法人しんぐるまざあず・ ふぉーらむ理事 |
| | 12:00~12:15 | ひとり親が語る「わたしたちの体験」 | ひとり親当事者 |
| | 13:00~14:00 | ひとり親のメンタル支援 精神医療の上手な 受け方 | 宮田 靖子 精神保健福祉士 |
| | 14:00~14:50 | 相談ロールプレイ | 赤石千衣子 |
| | 15:00~16:00 | ひとり親に育つ子どもたちの支援について | 木本 ゆう 文化人類学研究者 |
| | 16:00~17:00 | 交流会 | |

会場: 主婦会館プラザエフ 3F 主婦連合会会議室

(JR四谷駅麹町口徒歩1分、東京メトロ南北線/丸ノ内線四ツ谷駅徒歩3分)

定員: 40名

参加費: 1日3000円、2日間通し5000円(会員は1日2000円、2日間3000円) ☆受講申込み後、お振り込み下さい

申込: メール event@single-mama.com または FAX 03-3263-1519 宛てにご住所、お名前、お電話番号、お仕事や活動分野(あれば)をおかきになりお申し込みください。

締め切り: 2014年1月27日(月)

振込先: 三菱東京UFJ銀行 高田馬場駅前支店(店番号657)(普)口座番号4536336

口座名: 特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ

受講対象: ささまざまな場面でひとり親支援にかかわる人。母子自立支援員・女性相談員、男女共同参画センターの相談員など公的機関の相談員・民間で相談を受けている人・ひとり親の子どもたちの支援にかかわる人、この問題に関心のある人。

主催 NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ 共催 (一財)主婦会館

講師紹介

赤石千衣子

非婚シングルマザー。NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事長。社会的包摂サポートセンター運営委員。社会保障審議会ひとり親家庭の支援の在り方に関わる専門委員会参加人。編著に『シングルマザーのあなたに 暮らしを乗り切る53の方法』などがある。

大矢さよ子

専業主婦から離婚シングルマザー。NPO 法人しんぐるまざあず・ふぉーらむ理事。簿記や社労士ファイナンシャルプランナーの資格をとりシングルマザー、女性の相談支援、自治体や男女共同参画センターでの相談、講師で活躍中。

松本和子

2000年6月、女性ネットSaya-Saya (さやさや) を設立。2008年NPO法人化。現在、Saya-Sayaでのカウンセリング、グループワーク、DV被害にあった母と子どもの同時並行心理教育プログラム「びーらぶ」など担当。他に、行政の「女性のための相談」相談員、母子生活支援施設相談員など。

金澄道子

弁護士になったばかりの頃に選択的夫婦別姓を含む民法改正に共感し、以後女性の権利問題を中心に扱ってきた。非婚の母の子が認知されると児童扶養手当の支給が打ち切られた件や、非婚の母への寡婦控除の適用をめぐる人権救済申立事件の代理人をしたことから、死別・離別・非婚という男性との関係によって家族に序列を作る制度をなくしたいと思っている。

木本ゆう

文化人類学の立場から「若者の疎外」について研究。現在の研究テーマは「日本の若者の自殺」。大学での非常勤と研究員の傍ら、児童養護施設や、シングルマザーの家庭やDV家庭及び、不登校の子どもたちに関連するNPOで活動中。

宮田靖子

精神保健福祉士。NPO 法人世田谷さくら会 就労継続 B 型施設 喫茶室パイン勤務(都立松沢病院内)。精神疾患や障害をもつ方々の主に就労支援や生活相談業務担当。自身も3年前にシングルマザーになり、現在4歳になる娘と猫との生活に奮闘中。

会場:

主婦会館プラザエフ

〒102-0085 千代田区六番町 15 番地

TEL 03-3265-8119

- JR 四ツ谷駅 麹町口前(歩 1 分)
- 地下鉄南北線 / 丸の内線 四ツ谷駅(歩 3 分)

協力

Johnson & Johnson

ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会
Johnson & Johnson Contributions Committee

ジョンソン・エンド・ジョンソン社会貢献委員会は、「ジョンソン・エンド・ジョンソン 株式会社」、「ヤンセン ファーマ株式会社」、「オーソニコニカル・ティアグノステイクス株式会社」で構成されています。

